



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 3577 URL <http://www.tokai-senko.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八代 芳明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 津坂 明男 TEL 052-856-8141
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 11,667 | 1.2 | 741 | 76.5 | 648 | 47.8 | 388 | 54.8 |
| 27年3月期第3四半期 | 11,534 | 2.1 | 420 | 14.8 | 438 | 64.0 | 250 | 31.8 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 362百万円 (△39.7%) 27年3月期第3四半期 600百万円 (37.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 11.39 | — |
| 27年3月期第3四半期 | 7.36 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 14,654 | 6,509 | 41.7 |
| 27年3月期 | 15,332 | 6,307 | 38.7 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,109百万円 27年3月期 5,928百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 4.00 | 4.00 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 28年3月期（予想） | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成28年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-----|------|-----|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 16,400 | 0.4 | 770 | 1.3 | 750 | 0.2 | 460 | △0.3 | 13.50 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、(添付資料) 4 ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 28年3月期3Q | 36,142,529株 | 27年3月期 | 36,142,529株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期3Q | 2,081,549株 | 27年3月期 | 2,075,905株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 28年3月期3Q | 34,064,122株 | 27年3月期3Q | 34,072,644株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、中国をはじめとする海外経済の減速の影響などにより、先行きは不透明な状況で推移しております。

染色加工業界におきましては、国内では、繊維製品の海外生産シフトによる構造的な需要減少によって引き続き厳しい事業環境が続いております。また東南アジア地域におきましても、とりわけ当社が進出しているインドネシアでは、ルピア安進行に伴う物価上昇により需要の減退が懸念されることに加え、タイでも、景気停滞により需要低迷が続いており、厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、主力の染色加工事業にて、インドネシアで内地需要を積極的に取り込む一方で、堅調な経済成長が続くフィリピンで新たな顧客開拓を進めるなど東南アジアにて販路拡大への取り組みを更に加速させております。またコスト面では、国内・海外の各生産拠点において原価低減活動への取り組みを一層強化しており、グループ全体で収益増大に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,667百万円（前年同期比1.2%増、132百万円増）となり、縫製品販売事業、保育サービス事業の増収が寄与し、第3四半期連結累計期間としては3期連続で増収となりました。

利益面では、営業利益741百万円（前年同期比76.5%増、321百万円増）、経常利益648百万円（前年同期比47.8%増、209百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益388百万円（前年同期比54.8%増、137百万円増）となり、各利益段階で大幅な増益を確保しました。これはインドネシア子会社の増益効果に加え、国内の染色加工事業の収益力向上、保育サービス事業の業績改善が貢献したことによります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①染色加工事業

染色加工事業は、売上高は8,981百万円（前年同期比3.5%減、324百万円減）とテキスタイル販売部門の売上減少により減収となりましたが、営業利益は599百万円（前年同期比73.9%増、254百万円増）となり、国内・海外の各生産拠点におけるコスト削減の成果によって大幅な増益を確保しております。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。

（加工料部門）

加工料部門の売上高は6,993百万円（前年同期比0.3%増、22百万円増）となり、国内の加工料部門及びタイ子会社は減収となりましたが、インドネシア子会社の売上増加が全体をカバーし微増収となりました。

国内では、織物加工分野で、プリント加工の売上が堅調に推移しましたが、編物加工分野が、婦人衣料用途向けの受注が低迷したことで、国内加工料部門全体で減収となりました。一方、海外では、タイ子会社が、停滞する国内景気の影響によりタイ国内受注の低迷が続いていることに加え日本向け販売の不振が響き減収となりましたが、インドネシア子会社は、インドネシア国内向けにプリント・無地染加工ともに順調に売上を拡大し増収となっております。

（テキスタイル販売部門）

テキスタイル販売部門の売上高は1,987百万円（前年同期比14.9%減、347百万円減）となりました。国内は新規顧客の開拓に加え、ユニフォームや資材用途向けの販売強化を進めたことで増収を確保しましたが、インドネシア子会社にて日本や欧米向けの販売が低迷したことで、テキスタイル販売部門全体で減収となっております。

②縫製品販売事業

縫製品販売事業は、売上高1,344百万円（前年同期比33.3%増、335百万円増）、営業利益12百万円（前年同期は営業損失17百万円）となりました。

同事業は、インドネシア一貫生産に加えて、昨年より円安対策として開始したバングラディッシュ生産を活用して対応可能な素材・商品を増やしながら価格競争力の強化を図り、日本の客先へ新規顧客の開拓も含め販売強化を進めた結果、増収となり黒字回復を果たしております。

③保育サービス事業

保育サービス事業は、売上高1,376百万円（前年同期比9.5%増、119百万円増）、営業利益35百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

同事業は、主力の企業・病院内の保育所運営に関わる売上増加が全体をけん引し増収となったことに加え、直営店を中心に保育所の運営と業務の効率化を進めたことで、収益性が改善いたしました。

④倉庫事業

倉庫事業は、売上高205百万円（前年同期比4.0%減、8百万円減）、営業利益5百万円（前年同期比26.9%減、2百万円減）となりました。

同事業は、国内染色加工事業における商量減少に伴う荷役取扱量減少により減収となり、経費圧縮に努めたものの減益となりました。

⑤その他事業

当セグメントには、機械販売事業、システム事業及び、付随事業である不動産賃貸事業が含まれており、売上高は176百万円（前年同期比4.4%増、7百万円増）、営業利益は88百万円（前年同期比4.3%減、3百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、14,654百万円（前連結会計年度末比4.4%減、678百万円減）となりました。これは主に現金及び預金の減少196百万円、受取手形及び売掛金の減少464百万円等によるものです。

負債は、8,144百万円（前連結会計年度末比9.7%減、879百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少222百万円、短期借入金の返済による減少567百万円、退職給付に係る負債の減少126百万円等によるものです。

純資産は、6,509百万円（前連結会計年度末比3.2%増、201百万円増）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益による増加388百万円、配当金支払による減少136百万円、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加37百万円、為替換算調整勘定の減少130百万円、非支配株主持分の増加20百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては、当第3四半期決算を踏まえ検討した結果、平成27年5月11日公表時から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,700,425 | 1,504,314 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,210,177 | 3,745,718 |
| 商品及び製品 | 287,239 | 266,890 |
| 仕掛品 | 328,534 | 361,380 |
| 原材料及び貯蔵品 | 437,227 | 453,992 |
| 繰延税金資産 | 79,706 | 41,837 |
| その他 | 170,524 | 167,539 |
| 貸倒引当金 | △48,814 | △65,328 |
| 流動資産合計 | 7,165,021 | 6,476,343 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,449,846 | 1,391,668 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,791,235 | 1,870,748 |
| 土地 | 1,805,206 | 1,789,221 |
| 建設仮勘定 | 14,308 | 48,928 |
| その他(純額) | 468,866 | 363,188 |
| 有形固定資産合計 | 5,529,463 | 5,463,756 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 42,604 | 44,605 |
| 無形固定資産合計 | 42,604 | 44,605 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,213,186 | 2,254,601 |
| 繰延税金資産 | 53,596 | 50,555 |
| その他 | 335,574 | 370,410 |
| 貸倒引当金 | △7,001 | △5,941 |
| 投資その他の資産合計 | 2,595,357 | 2,669,627 |
| 固定資産合計 | 8,167,425 | 8,177,988 |
| 資産合計 | 15,332,446 | 14,654,332 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,184,388 | 1,961,855 |
| 短期借入金 | 1,926,360 | 1,358,842 |
| 未払法人税等 | 40,535 | 74,618 |
| 賞与引当金 | 175,990 | 100,078 |
| 役員賞与引当金 | 3,000 | - |
| その他 | 1,073,007 | 1,195,408 |
| 流動負債合計 | 5,403,282 | 4,690,803 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,039,628 | 1,103,844 |
| 役員退職慰労引当金 | 13,303 | 15,461 |
| 退職給付に係る負債 | 1,374,323 | 1,248,138 |
| 資産除去債務 | 39,269 | 39,936 |
| その他 | 1,154,865 | 1,046,653 |
| 固定負債合計 | 3,621,389 | 3,454,034 |
| 負債合計 | 9,024,672 | 8,144,838 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,300,000 | 4,300,000 |
| 資本剰余金 | 1,400,151 | 1,400,120 |
| 利益剰余金 | 920,059 | 1,171,869 |
| 自己株式 | △393,818 | △394,517 |
| 株主資本合計 | 6,226,391 | 6,477,471 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 558,999 | 596,241 |
| 為替換算調整勘定 | △686,404 | △816,498 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △170,853 | △147,412 |
| その他の包括利益累計額合計 | △298,257 | △367,669 |
| 非支配株主持分 | 379,640 | 399,691 |
| 純資産合計 | 6,307,774 | 6,509,493 |
| 負債純資産合計 | 15,332,446 | 14,654,332 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 売上高 | 11,534,362 | 11,667,251 |
| 売上原価 | 9,891,362 | 9,616,770 |
| 売上総利益 | 1,642,999 | 2,050,480 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,222,940 | 1,308,958 |
| 営業利益 | 420,058 | 741,522 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,920 | 1,884 |
| 受取配当金 | 45,896 | 43,149 |
| 雑収入 | 39,391 | 11,630 |
| 営業外収益合計 | 91,208 | 56,664 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31,300 | 27,551 |
| 為替差損 | 24,730 | 85,220 |
| 雑支出 | 16,812 | 37,266 |
| 営業外費用合計 | 72,843 | 150,037 |
| 経常利益 | 438,423 | 648,148 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 12,070 |
| 移転補償金 | - | 22,433 |
| 特別利益合計 | - | 34,504 |
| 特別損失 | | |
| 本社移転費用 | - | 22,516 |
| 減損損失 | 36,979 | - |
| 特別退職金 | 14,161 | - |
| 特別損失合計 | 51,140 | 22,516 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 387,282 | 660,136 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 62,207 | 108,898 |
| 法人税等調整額 | 21,975 | 60,757 |
| 法人税等合計 | 84,183 | 169,655 |
| 四半期純利益 | 303,098 | 490,480 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 52,471 | 102,404 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 250,626 | 388,076 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 303,098 | 490,480 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 225,876 | 37,241 |
| 為替換算調整勘定 | 59,901 | △188,802 |
| 退職給付に係る調整額 | 12,122 | 23,190 |
| その他の包括利益合計 | 297,899 | △128,370 |
| 四半期包括利益 | 600,998 | 362,110 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 534,652 | 318,418 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 66,345 | 43,691 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-----------|-----------|------------|---------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 染色加工 | 縫製品 販売 | 保育 サービス | 倉庫 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 9,304,842 | 827,004 | 1,256,693 | 4,303 | 11,392,843 | 141,518 | 11,534,362 | — | 11,534,362 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 828 | 181,508 | — | 209,315 | 391,652 | 27,659 | 419,311 | △419,311 | — |
| 計 | 9,305,670 | 1,008,512 | 1,256,693 | 213,618 | 11,784,495 | 169,178 | 11,953,673 | △419,311 | 11,534,362 |
| セグメント利益又 は損失(△) | 344,528 | △17,853 | △8,820 | 8,130 | 325,984 | 92,138 | 418,123 | 1,935 | 420,058 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである機械販売事業、システム事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,935千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-----------|-----------|------------|---------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 染色加工 | 縫製品 販売 | 保育 サービス | 倉庫 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 8,979,355 | 1,157,670 | 1,376,091 | 11,360 | 11,524,477 | 142,774 | 11,667,251 | — | 11,667,251 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 1,743 | 186,663 | — | 193,654 | 382,062 | 33,814 | 415,876 | △415,876 | — |
| 計 | 8,981,098 | 1,344,333 | 1,376,091 | 205,015 | 11,906,539 | 176,588 | 12,083,128 | △415,876 | 11,667,251 |
| セグメント利益 | 599,206 | 12,928 | 35,033 | 5,942 | 653,111 | 88,140 | 741,252 | 270 | 741,522 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである機械販売事業、システム事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額270千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 平成27年4月の組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より縫製品販売事業の一部を染色加工事業に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。